

一般生活者に対する漢方の啓発活動を実施

2018年9月22日、ワイムスペース市ヶ谷で開催された日本中医營養薬膳学研究会主催の「学んで得する、聞いて役立つ漢方講座」において、当協会広報委員会の中島実副委員長が、「知っておきたい漢方薬の知識と飲み方」をテーマに講演した。

この講演は、当協会のプロジェクトの啓発・アウトリーチチームが活動の一環として内容を検討して実施した初めての試みであった。



講演は、中医・漢方の現場で活躍している医師や薬剤師の講師陣に先立ち、漢方概論や様々な生薬の紹介と、高品質な原料生薬確保への企業努力の説明、そして飲み合わせや副作用についての注意点をまとめて解説した。

研究会の会員のほか一般の方々が参加された講座であったが、聴講者から興味深い内容であったとの感想が寄せられたという。

今後、当チームは広く一般生活者の方々に、漢方・生薬製剤等の現状と課題などを理解していただくために、より一層講演内容を充実させて講師派遣を継続していく予定である。